氏名（　　）

五年用用紙（基礎学力定着会）

手本をただ写すのではなく、声に出すなりして、何という字を書いているかを意識しながら書きましょう。

手本のように語句(単語)の後は一マスあけ、文の後のマスは句点(。)を付けて、見やすくします。

自信のない漢字が多い場合はいきなり全部の行を練習せずに、慣れるまで数行分だけをくり返し練習し、徐々に行数を増やします。

一　二　三　四　五　六　七　八　九